

9月号



社会福祉法人
うらわ学園

住所:浦和区領家 1-5-20

TEL:048-886-7210

FAX:048-886-7963

<https://urawagakuen.or.jp>



日	曜	行事等(網掛けは休園日)
1	日	
2	月	ホビータイム作品展(仲本公民館) ~9/26(木)
3	火	
4	水	
5	木	ホビータイム
6	金	職員研修日 (昼食あり 13:00 下園)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	安全点検日
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	(祝日)アクティブタイム (昼食なし 12:00 下園)
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	(祝日)アクティブタイム (昼食なし 12:00 下園) 障害福祉セミナーin うらわ学園
24	火	
25	水	
26	木	職員会議日 (昼食あり 13:00 下園)
27	金	食券販売日 12:30~
28	土	
29	日	
30	月	

食券販売日は、当初の
予定は10日でしたが、
変更になります。

9月を迎えて

理事長 平沼 智



鏡に映る顔を見ながら思った
もう悪口をいうのはやめよう
私の口から出たことばを
いちばん近くで聞くのは
私の耳なのだから

これは、以前から私が大切にしている詩です。

真っ白いくちなしの花の絵とともに綴られたこの詩の作者は、星野富弘さんです。

星野富弘さんは中学校の体育の先生をされていました。24歳のとき、クラブ活動の授業中に生徒にお手本を示して大けがを負ってしまい、首から下が動かなくなってしまう障害が残ったのですが、口に筆をくわえて作品を作り続けた方です。

今年の4月のことです。大変残念なことに星野富弘さんが78歳でご逝去されたとの訃報を耳にしました。星野さんの作品に触れたいという気持ちが高まった私は、この夏、10年ぶりに群馬県にある富弘美術館を訪ねることにしました。

一文字一文字に思いが込められている詩や文章、筆を口にくわえて描いたとは思えないほど繊細で、生き生きとした力強い植物画の数々に会うことができ、たくさんの感動と勇気を与えていただきました。

「辛い(つらい)」という字がある。もう少しで幸せ(しあわせ)になれそうな字である。」これは、星野さんの著書「速さのちがう時計」の一文です。心に響く言葉です。

物事がうまく進まないときなどに、何か(誰か)のせいにしてしまったり、つい悪口を言ったりしてしまう、自分の弱さを見つめなおす、とても良い機会をいただくことができました。

<お弁当業者の変更に伴う食券販売日について>

10月1日(火)からお弁当業者が変わります。お弁当を注文される方は、食券の購入をお願いします。9月の販売日は、27日(金)です。10月以降はこれまで通り10日前後に販売いたします。

<障害福祉セミナーin うらわ学園>

23日(月・祝日)に「グループホームを知る」と題した「障害福祉セミナーin うらわ学園」を開催いたします。多数の事前申し込みをいただきありがとうございました。

ご
連
絡

<職員研修日・職員会議日、アクティブタイム(祝日)の昼食及び下園時刻について>
・6日(金)職員研修日、26日(木)職員会議日は、昼食あり13時頃一斉下園です。
・16日(月・祝)、23日(月・祝)アクティブタイムは、昼食なし12時頃一斉下園です。